

## 東京国際交流館 入居者募集要項（外国人留学生） （平成 30 年度推薦方式）

### 1. 設置目的：

東京国際交流館（以下、「交流館」という。）は、国際交流の拠点として、国内外の優秀な学生や研究者に、質の高い生活・交流空間を提供するとともに、様々な交流事業の積極的な展開によって居住者相互や外部の優秀な学生等との交流を促進し、より優れた修学・研究成果の達成に資することを目的として、設置されました。

### 2. 入居資格：

#### 【外国人留学生】

出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年 10 月 4 日政令第 319 号）別表第 1 の 4 の表に定める在留資格「留学」を有し、交流館から通学が可能な者で次に挙げる(1)から(3)のいずれかの入居資格を備えている者

- (1) 大学院正規課程（正規課程に入学が決まっている準備期間の研究生を含む。）に在籍し、修業年限を超えて在籍していない（ただし、兵役による者はこの限りではない。）優秀な外国人留学生
- (2) 大学の医学部、歯学部、薬学部及び獣医学部の第 5 学年又は第 6 学年に所属し、修業年限を超えて在籍していない（ただし、兵役による者はこの限りではない。）優秀な外国人留学生
- (3) 大学が実施する大学院レベルの学生受入れプログラムにより教育を受ける外国人学生（「留学」の在留資格を有しない者を含む。原則として、入居期間が 30 日以上ある者）で、交流館から通学が可能な者

ただし、入居開始時に上記のいずれかの入居資格を満たす見込みがあり、在籍予定大学においてその証明かつ推薦が可能な者は申請可能とします。（在籍開始の 30 日前から入居可）

（注）休学中の者または入居後に休学する者は申請できません。

### 3. 募集居室：

- (1) 単身用 A 棟及び B 棟は、申請者のみが入居できます。
- (2) 夫婦・家族用 C 棟及び D 棟は、申請者とその配偶者及び子どものみが入居でき、その他の親族は入居できません。（C 棟は、未就学児に限り一人まで子どもがいる家族が入居できます。）
- (3) 夫婦・家族用 C 棟及び D 棟の入居は、申請者とその配偶者もしくは、申請者とその配偶者及び子どもとし、常時入居できる者に限ります。
- (4) いずれの居室も許可された者以外（親族、友人等）は宿泊することはできません。
- (5) 募集居室（空室状況等を含む）について確認したい場合は、大学の担当者から電話でお問い合わせください。
- (6) 本機構のホームページでも募集居室数について掲載する予定です。

4. 入居申請手順・提出書類一覧：

一人が複数の申請（同居人名義によるものも含む）や複数居室の希望を出すことはできません。大学及び研究機関において入居者募集を行い、十分審査のうえ次の提出書類一覧のとおり提出してください。

- (1) 入居申請書（別紙様式 1-1）
  - (2) 入居推薦書（別紙様式 2-1）※大学の推薦担当部局にて作成、申請者ごとに必要
  - (3) 東京国際交流館における交流活動実施・参加計画書（別紙様式 3）
  - (4) 入居申請誓約書（別紙様式 14-1）
  - (5) 申請者の大学の在籍期間が証明できる書類等（期間が記されている学生証、身分証、入学許可、採用通知等）の写し
  - (6) 旅券の写し（同居人も含む。顔写真のページと査証（日本国査証がある場合）のページを各 1 部）
  - (7) 【新規渡日でない者】在留カードの写し（表裏両面をコピー。申請者・同居人とも必要）
  - (8) 上陸許可日（渡日年月日）のわかる書類の写し（申請者のみ）  
例：パスポート上陸許可のページ、在留カード（許可の種類が「上陸許可」のもの）
  - (9) 【同居人】①申請者との続柄がわかる書類の写し  
（戸籍謄本、住民票の場合は申請前 3 か月以内に発行されたもの）  
②旅券の写し  
（顔写真のページと査証（日本国査証がある場合）のページを各 1 部）  
③在留カードの写し（表裏両面をコピー要）
- ※書類が英語以外の外国語の場合は、申請者本人が署名または捺印した翻訳文（日本語または英語）を作成し、大学の当館入居募集・推薦担当者が確認の署名、捺印をしてください。
- ※同居人が日本人の場合、①のみ提出
- (10) 入居申請者情報入力表  
※ファイルにパスワードをかけて交流館担当宛てにメール (tiec@jasso.go.jp) で提出

5. 申請締め切り：

申請書類の提出期限は、~~以下のとおり交流館必着とします。~~  
提出先は「~~12. 関係書類の提出先及び照会先~~」にてご確認ください。

取り纏め  
下記締切日までに必要書類一式を  
大学院課へ提出ください。

締切日	結果通知	入居希望日（初日）	大学院締切 (13:00)
<del>2018年2月1日</del>	2018年2月15日	2018年3月1日～3月30日	1/22(月)
<del>2018年2月15日</del>	2018年3月1日	2018年4月1日～4月30日	2/5(月)
<del>2018年3月1日</del>	2018年3月15日		2/19(月)
<del>2018年3月15日</del>	2018年4月2日	2018年5月1日～5月31日	3/5(月)
<del>2018年4月2日</del>	2018年4月16日		3/20(火)
<del>2018年4月16日</del>	2018年5月1日	2018年6月1日～6月30日	4/4(水)

<del>2018年5月1日</del>	2018年5月15日		4/17(火)
<del>2018年5月15日</del>	2018年6月1日	2018年7月1日～7月31日	4/25(水)
<del>2018年6月1日</del>	2018年6月15日		5/22(火)
<del>2018年6月15日</del>	2018年7月2日	2018年8月1日～8月31日	6/5(火)
<del>2018年7月2日</del>	2018年7月17日		6/20(水)
<del>2018年7月17日</del>	2018年8月1日	2018年9月1日～9月30日	7/4(水)
<del>2018年8月1日</del>	2018年8月15日		7/20(金)
<del>2018年8月15日</del>	2018年9月3日	2018年10月1日～10月31日	8/1(水)
<del>2018年9月3日</del>	2018年9月18日		8/22(水)
<del>2018年9月18日</del>	2018年10月1日	2018年11月1日～11月30日	9/5(水)
<del>2018年10月1日</del>	2018年10月15日		9/19(水)
<del>2018年10月15日</del>	2018年11月1日	2018年12月1日～12月28日	10/3(水)
<del>2018年11月1日</del>	2018年11月15日		10/22(月)
<del>2018年11月15日</del>	2018年12月3日	2019年1月4日～1月31日	11/5(月)
<del>2018年12月3日</del>	2018年12月17日		11/20(火)
<del>2018年12月17日</del>	2019年1月4日	2019年2月1日～2月28日	12/5(水)
<del>2019年1月4日</del>	2019年1月15日		12/14(金)

#### 6. 選考方法及び結果通知：

交流館において書類選考を行い、結果は推薦大学に対し文書をもって通知します。

- (1) 交流館が実施する各種交流イベント等へ積極的に参加できる者を優先します。
- (2) 渡日1年以内の申請者を優先します。
- (3) 入居実績の少ない国・地域の申請者を優先する場合があります。
- (4) 入居実績の少ない大学の申請者を優先する場合があります。
- (5) 入居可能期間の長い者を優先する場合があります。
- (6) 推薦大学における日本人学生RA（レジデント・アシスタント）の入居人数状況も考慮する場合があります。

#### 7. 入居条件：

##### (1) 入居期間について

入居期間は、入居時の身分に対する修業年限の範囲内とし、かつ3年以内とします。

なお、以前交流館に入居経験のある者については、その期間を含めた3年以内とします。

夫婦・家族用C棟及びD棟については、同居人の入居歴も対象となります。（入居歴が長い方を適用します。）

##### (2) 入居許可・入居期間延長許可について

入居許可および入居期間延長許可については最長1年とし、1年ごとの更新制とします。ただし、入居許可期間の最終日が3月末の場合は3月25日、8月末の場合は8月25日、9月末の場合は9月25日までとします。

更新時には、イベントへの参加状況や入居中の生活状況等を踏まえて、入居期間の延長

可否を決定することとします。

### (3) 館費等について

#### ① 館費

##### 【外国人留学生】

単身用A棟	／	月額	35,000円
単身用B棟	／	月額	52,000円
夫婦・家族用C棟	／	月額	74,500円
夫婦・家族用D棟	／	月額	86,500円

・許可した入居期間の初日が月の途中、または月の途中において退去する場合の当該月の館費は、館費の日割額（館費の月額を30で除して得た額）に、その月の許可した入居期間（入居許可日及び退去日を含む。）を乗じて得た額とします。

毎月の館費の支払いは、原則として銀行引き落としとなります。

・銀行引き落としが出来なかった場合、入居した月の館費と入館費、退去する月の館費については、コンビニ収納となります。

・館費を3か月以上滞納した場合、退去していただきます。

#### ② 入館費

・館費の1か月分（入館に際して徴収し、返金しません。）

・許可した入居期間の初日から2か経過しても納入がない場合、退去していただきます。

#### ③ その他

・光熱水料及び電話料金は全て実費相当額

・光熱水料等の交流館で必要とする費用を3か月分以上滞納した場合、退去していただきます。

・館費、入館費等は、事前に通知を行ったうえで改定する場合があります。

### (4) 【夫婦・家族用C棟及びD棟のみ】同居人の入居時期について

同居人については、申請者と同時入居としますが、何らかのやむを得ない理由で同時に入居できない場合は、事前に申告があった場合に限り、概ね1か月まで遅延を認める場合があります（ただし、この場合も入居期間は入居許可証に記載されたとおりとし、変更することはありません）。また、申告があった日までに入居できない場合は、申請者を含めて入居資格を失います。

### (5) 国際交流活動について

交流館が実施する各種交流イベント等へ積極的に参加・協力できる者を推薦してください。

## 8. 申請時の注意事項：

(1) 提出書類は漏れなく記載し不足なく準備するとともに、申請書の記載内容が添付資料の記載と相違ないか、必ず照合を行ってください。誤記があった場合は申請者本人または大学等にて訂正したうえで提出してください。（「入居申請書」と「入居申請者情報入力表」に相違がある場合は「入居申請書」の記載を正式なものとみなします。）

なお、入居後に虚偽の申請が判明した場合は退去処分としますので、十分注意してください。

い。

(2) 館費、光熱水料及び電話の基本料金は許可した入居期間の初日から発生します。入居許可後に入居期間の変更はできません。(実際に入居した日が入居許可期間の初日以降になる場合でも館費は入居許可期間の初日から発生します。)

(3) 交流館の設置目的を鑑み、以下の点に注意し、推薦してください。

① 交流館が実施する各種交流イベント等へ積極的に参加できる者を推薦してください。

② 渡日後 1 年以内の者を優先して推薦してください。

③ 特定の国・地域の出身者に偏ることなく幅広い国・地域の者を推薦してください。

④ 入居予定期間が長い者を推薦してください。

(4) 入居期間は修業年限を超えて希望することはできません。入居期間の最終日は修業年限の範囲内かつ 3 年以内になるよう設定してください。

(5) 専用駐車場はありますが、数に限りがあり、入居後に申請を受け付け、調整を行っています。既に乗用車をお持ちの方でも、入居後すぐに使用できるとは限りませんのでご注意ください。

駐車場の料金は月額 8,640 円です。

(6) 平成 30 年 4 月現在、交流館が通学・通園範囲となっている公立の小中学校、幼稚園及び認可保育所は次のとおりです。

【中 学 校】江東区立有明中学校

【小 学 校】江東区立有明小学校

【幼稚園・認可保育所】江東区のホームページでご確認ください。

なお、江東区では認可保育所の待機児童が多いため、入所が困難な状況が続いています。すぐに入所できるとは限りませんので、同居人に乳幼児がいる申請者を推薦する際は予め申請者にお伝えおきください。

(7) 申請に当たっては、申請者に対して入居誓約書等の内容を必ず事前に説明頂き、入居許可を受けた場合、東京国際交流館の規則等を遵守することができる者を推薦してください。

## 9. 館内で実施される国際交流事業：

東京国際交流館では年間を通して、さまざまな国際交流事業を行っています。詳しい内容については、(資料 3)「平成 28 年度東京国際交流館において実施した交流事業等」をご参照ください。

## 10. 添付書類：

(1) 入居申請書 (別紙様式 1-1)

(2) 入居推薦書 (別紙様式 2-1)

(3) 東京国際交流館における交流活動実施・参加計画書 (別紙様式 3)

(4) 入居誓約書 (別紙様式 14-1)

(5) 東京国際交流館の居室概要について (資料 1)

(6) 居室レイアウト (各棟標準タイプ) (資料 2)

(7) 平成 28 年度東京国際交流館において実施した交流事業等 (資料 3)

(8) 入居に関する Q&A (資料 4)

(9) 入居許可後の諸手続き (資料 5)

(10) 入居申請の流れ（その他資料）

(11) 入居申請者情報入力表

11. その他：

(1) 関係書類に記載された個人情報、独立行政法人日本学生支援機構、東京国際交流館の管理・運営業務受託者及び居住者を支援する団体が当館の管理・運営を行うためにのみ使用し、法律上の要請があった場合を除き、その他の目的には使用しません。

(2) 選考結果の如何に関わらず、提出された申請書類は返却しません。

(3) 入居希望者のモデルルーム（B棟、D棟のみ。A棟、C棟は空室があれば可。）の見学は事前予約制で、毎週水曜日（祝日を除く。）の14時に行っております。大学の担当者が見学を希望される場合は随時相談に応じます。ただし、土曜、日曜及び祝日を除く10時から16時の間の見学に限ります。

(4) 入居者へのサービスについて、内容を変更する場合があります。

(5) RAへの登用について

**外国人留学生については、以下の条件を満たす者について、本人からの申請に基づき選考により適性等を判断し、外国人留学生RAとしてRA謝金を支払います。**

① 交流館への入居後、1年以上の期間を経過した者

② 日常会話レベル以上の日本語能力を有する者

③ 所属大学からの推薦に加え、交流館のRA事務局からの推薦が得られる者。

④ 次の条件のいずれかを満たしており、現在休学中もしくは入学後に休学する予定がない者。

i. 大学院正規課程に在籍し、修業年限を超えて在籍していない優秀な外国人留学生

ii. 大学の医学部、歯学部、薬学部及び獣医学部の第5学年又は第6学年に所属する優秀な外国人留学生

なお、RA給与として月額1万8千円を支給しますが、次の場合には、RA給与は支給しません。

① 当該月に15日以上外泊する場合

② RA報告書が提出されない場合

RA報告書が提出されない場合、謝金の支払いを停止した上で退去処分となります。

ア 当該月のRA報告書の提出期限から30日を経過しても尚報告書の提出がない場合は、給与の支給を停止したうえで、退去となります。

イ 当該月のRA報告書を提出期限までに提出できなかった回数が5回になった場合等は、給与の支給が停止され、退去となります。

③ 館費等を支払わない場合

④ 特別な理由なく、館内の交流活動等のRA業務を怠った場合

⑤ 本人より謝金辞退の申し出があった場合

⑥ その他、生活ガイド等館内のルール及び注意事項を守らない場合

⑦ 日本学術振興会の特別研究員（DC）である場合、その採用条件に抵触し、RA、特別研究員のいずれかを辞退しなければならなくなる可能性があります。該当が見込まれる場合は、予め日本学術振興会に条件をご確認ください。

12. 関係書類の提出先及び照会先：

~~〒135-8630~~

~~東京都江東区青海 2-2-1 国際研究交流大学村内~~

~~独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO)~~

~~留学生事業部留学生事業計画課留学生宿舍管理室~~ 東京国際交流館担当

電話 03-5520-6033

~~フакシム~~ 03-5520-6034

E-mail tiec@jasso.go.jp

取り纏めのため、お問い合わせは大学院事務部大学院課へお願いします。

電話：03-5228-0551 Fax：03-5228-0555

E-mail:i.hgs@ml.hosei.ac.jp

なお、申請にあたり以下の点をご留意ください

- ・大学から推薦を受けて入居する寮であるため、入居許可となった場合の辞退はできません。確実に入居できる方のみ応募ください。
- ・応募者は、東京国際交流館の選考があります。選考により入居できない場合や希望開始日からの入居ができない場合があります。
- ・東京国際交流館が主催する、各種イベント、交流会への参加が必須となります。

通常のアパートとは異なりますので、これらの点についてよく理解いただいた上での申請をお願いします。